

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
												HIV	ProMED-mail20070215.0569	カザフスタン南部において、新たにHIV感染症症例が記録され、91例(小児)に増加した。地方病院の患者である0～5歳の小児である。このうちの8例は既に死亡した。また、そこで治療を受けた母親13例も感染した。原因として、汚染された血液の輸血や、器具やシリンジの再利用が考えられる。
												C型肝炎	J Pediatr 2007; 150: 168-174	80例のHCV感染小児について臨床的、組織病理学的特徴を調べた。感染時の平均年齢は7.1ヶ月であり、感染期間は平均13.4年であった。感染源は輸血(68%)、周産期伝播(13%)およびその両方(7%)で、大部分の症例は無症候性であった。ALTの平均が正常の3倍以上の割合は13%であった。肝生検標本では、71%に極少または軽度の炎症が見られ、12%に線維化が認められた。感染時年齢と血清γGTPは、線維化と相関を示した。合併症がない場合には血清ALTは炎症と相関していた。
												HIV感染、C型肝炎	BMC Public Health 2007; 7: 7	イングランドおよびウェールズ(E&W)における現行の国家サーベイランスシステムによりHIV感染MSM(男性と性交する男性)間のC型肝炎の性的伝播をモニターすることが可能であるかを検討した。1996-2003年の間に38,027例のC型肝炎診断が報告されたが、HIV感染とマッチングした結果、重感染と診断されたMSM数は31例のみであり、推定数880例より少なかった。E&WでHIV感染MSM間の性的伝播C型肝炎をモニターするためには、より強化されたサーベイランスが必要である。
												デング熱	ProMED-mail20070225.0683	インドネシアWest JavaのIndramayuの北部海岸沿いの地域においてデング熱が拡大している。特にIndramayuおよびCirebonにおいて患者数が増加している。2007年2月21日に収集した報告によると、2007年2月のIndramayuにおけるデング熱患者数は138例となり、昨年同月の患者数60例のおよそ2倍に達した。Cirebonにおけるデング熱患者数は120例に到達し、病院ではベッドおよび病棟が不足している。